

事業番号	事務事業名	総合計画策定費	所管課名	総合政策室	令和 3 年度課長名	瀬島 栄史
00346	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名	総合政策係	担当者・シート作成者	和田 直
	施策名	53 効率的な行財政運営の推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (2 年度~ 3 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	総合計画の製本及び広報紙折込手数料のみをR2年度から繰り越した。	令和2年度で鏡野町第2次総合計画の前期5か年が終了するため、前期計画の振り返り及び後期計画の策定を行うこととなった。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 総合計画	ア 総合計画数	件	見込 実績		1 1	1 1		
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 後期計画を策定する	ア 完成した総合計画数	件	目標 実績 達成率		1 1 100.0%	1 1 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 地区別懇談会の開催	ア 地区別懇談会開催数	回	目標 実績 達成率		12 12 100.0%	0 0 #DIV/0!		#DIV/0!
イ 総合計画審議会の開催	イ 総合計画審議会開催数	回	目標 実績 達成率		3 3 100.0%	0 0 #DIV/0!		#DIV/0!
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		02		01		06		中事業		予算上の事業名			事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		企画費		25 01		総合計画策定費			
1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比		
国庫支出金						国庫支出金								
県支出金						県支出金								
町債						町債								
その他特財						その他特財			874			874		
一般財源	9,487	1,988			-7,499	一般財源		7,148				-7,148		
合計	9,487	1,988			-7,499	合計(A)		7,148	874			-6,274		
財源名称					従事正職員人数			2	2					
					延べ業務事務時間			800	20			-780		
					人件費計(千円)(B)			2,674	67			-2,607		
	最終予算額		1,988 千円	予算執行率		43.9%	トータルコスト(A+B)		9,822	941			-8,881	
主な 支出事業内容 (予 算)	委託料		1,976 千円		主な 支出事業内容 (決 算)	委託料		862 千円						
	手数料		12 千円			手数料		12 千円						

事業番号	00346	事務事業名	総合計画策定費	所管課名	総合政策室
------	-------	-------	---------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
これまででは総合計画と総合戦略は別々に策定していたが、今回から総合戦略を包含した総合計画に変更した。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
行政評価を取り入れたことから第2次総合計画からは各施策に目標を設定し、達成度がわかる計画にした。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
中学生へのアンケートを実施し、前回よりも幅広い年齢層からの意見を反映した。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 施策体系を決める計画であり、町の最上位計画である。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 町が今後5年間でどのようなまちづくりをするかを定める計画であるため、町が実施すべきである。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 町の総合計画策定のための事業であり、適切である。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 町民にわかりやすい成果指標を採用するなどすれば、より良い総合計画になる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 地方自治法上では策定義務はないが、計画なしでは将来の目標と現状の比較ができず、今後の方針を決定できない。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 様々な年齢層の地域住民の意見を取り入れ策定した。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 プロポーザルで最低価格の業者に委託すればコストは削減できるが、計画の出来が現在よりも劣る可能性がある。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方を見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 最小限の人員で策定まで行った。	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 町の総合計画であり、対象は全町民である。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																						
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	地域懇談会などを行ったが、コロナ禍で人数制限があったため、予定よりも計画に反映する住民からの意見が少なくなった。今回は中学生や高校生など今後の鏡野町を担う若い世代からの意見も反映できた。																						
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																							
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																						
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																								